

土砂災害のとき

土砂災害の前ぶれ現象

雨に注意

土砂災害の多くは雨が原因で起こります。1時間に20ミリ以上、または降り始めから100ミリ以上の降雨量になったら十分な注意が必要です。

前ぶれ現象に注意

前ぶれ現象を察知したときは、土砂災害が発生する可能性があります。直ちに周りの人と安全な場所へ避難しましょう。

がけ崩れ



小石がパラパラ落ちてくる。



がけから水が湧き出てくる。腐った土の臭いがする。



斜面のひび割れ、変形がみられる。

土石流



山鳴りがする。



川の流りが濁り、流木が混ざり始める。

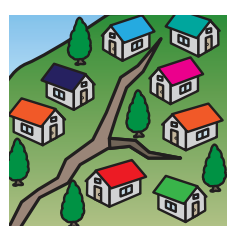


雨は降り続けているのに、川の水位が下がる。

地すべり



がけや斜面から水が噴き出す。



地面にひび割れができる。



沢や井戸の水が濁る。

自主防災組織の結成にむけて

「自分たちの地域は自分たちで守る」という考え方にたち、自発的に防災活動を行いましょう。町内会などで防災活動などについて話し合い、安全・安心な地域づくりに努めましょう。

	平常時の活動	災害時の活動
本部	<ul style="list-style-type: none"> ●研修会・防災訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●活動班との連絡 ●役場、消防署などへの連絡
情報	<ul style="list-style-type: none"> ●危険箇所の把握 ●避難先の把握 ●情報収集・伝達訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ●災害情報の伝達 ●安否の確認
救出救護	<ul style="list-style-type: none"> ●防災資機材の点検 ●救急講習の受講 	<ul style="list-style-type: none"> ●生き埋め者などの救出 ●負傷者の応急手当
給食給水	<ul style="list-style-type: none"> ●給食・給水訓練の実施 ●給水場所の把握 	<ul style="list-style-type: none"> ●救援物資の調達配分 ●炊き出し
避難誘導	<ul style="list-style-type: none"> ●避難場所の周知 ●要支援者の把握 	<ul style="list-style-type: none"> ●避難経路の安全確認 ●お年寄りなどの避難誘導
消火	<ul style="list-style-type: none"> ●家庭内の安全点検の指導 ●消火栓などの点検 	<ul style="list-style-type: none"> ●出火防止の呼びかけ ●初期消火